

2026 年 9 月 17 日
TOPPAN 株式会社
Irplast S.p.A.

TOPPAN グループの Irplast、
イタリア工場で環境配慮型パッケージの基材となる
高機能 BOPP フィルムの新製造ラインを導入

同時二軸延伸技術を活用した高機能 BOPP フィルムの供給体制強化により
モノマテリアル化に貢献するパッケージ基材のグローバル供給を推進

TOPPAN ホールディングス株式会社のグループ会社である TOPPAN 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:野口 晴彦、以下 TOPPAN)の傘下で、イタリアのフィルムメーカーである Irplast S.p.A. (本社:イタリア・トスカーナ州、CEO:Fausto Cosi、以下 Irplast(読み:イルプラスト))は、リサイクル適性の高い単一素材(モノマテリアル)化やプラスチック使用量の削減などに貢献する環境配慮型パッケージの基材となる同時二軸延伸技術を用いた「高機能 BOPP(二軸延伸ポリプロピレン)フィルム」の供給体制強化に向け、新製造ライン(以下、本ライン)を導入しました。同時二軸延伸プロセス「LISIM」(※1)を活用した優れた耐熱性、機械的強度(※2)、高い透明性を兼ね備えた高機能 BOPP フィルムの供給基盤を強化します。

本製造ラインの導入に合わせ、2026 年 9 月 15 日に稼働式を開催しました。

なお、本件の概要は、2026 年 10 月 14 日(水)から 16 日(金)に東京ビッグサイトで開催される「TOKYO PACK 2026 -2026 東京国際包装展-」の TOPPAN ブース(東 2 ホール:小間番号 2R10)にて紹介します。



稼働式の様子

■ 背景と目的

欧州における包装・包装廃棄物規則 (PPWR) をはじめとする環境規制強化を受け、プラスチック資源循環に向けた脱アルミ化やモノマテリアル化へのニーズが高まる中、従来の複合素材パッケージから PP 単一素材への切り替えを可能にする、優れた耐熱性、機械的強度を持つ「高機能 BOPP フィルム」が注目を集めています。こうした市場背景を受け、TOPPAN グループにおいては、モノマテリアル化の実現に貢献するパッケージ基材フィルムの供給拡大を加速させています。

TOPPAN グループの Irplast は、同時二軸延伸技術を保有する欧州有数のフィルムメーカーです。Irplast 独自の熱収縮を最小限に抑える技術ノウハウにより、優れた耐熱性、機械的強度、高い透明性を兼ね備えた高機能 BOPP フィルムの生産を可能にしています。今回新製造ラインを導入することにより、既存の生産能力と合わせて工場全体で年産最大約 30,000 トン規模の高機能 BOPP フィルム供給を確立していきます。高付加価値フィルムの生産効率化を図り、欧州をはじめとするグローバル市場で高まる環境配慮型パッケージの需要に応えるフィルムの強固な供給体制を構築していきます。

■ 新製造ラインの特長

・同時二軸延伸技術による高付加価値用途の開発

同時二軸延伸プロセス「LISIM」による均一な物性と優れた寸法安定性を活かし、レトルト殺菌処理をはじめとする厳しい条件・環境下でも形状や強度を維持できる高機能パッケージ用途の開発を推進します。また、同プロセスで製造される高耐熱・高強度な BOPP フィルムを活用することで、顧客の PP 包材におけるモノマテリアル化への移行に貢献します。

・パッケージの薄肉化によるプラスチック使用量の削減

フィルムの優れた機械的強度を活用し、フィルムの薄肉化を推進します。パッケージに必要な機能を保持しながらプラスチック使用量を削減し、省資源による環境負荷低減に貢献します。

■ 今後の展開

TOPPAN と Irplast は、本ラインによる商業生産を 2026 年後半までに確立させ、欧州をはじめとするグローバル市場向けに高機能 BOPP フィルムおよび各種関連パッケージを提供していきます。

また、TOPPAN 独自の透明バリアフィルム「GL BARRIER」(※3) のモノマテリアル包材向け新基材としての活用に向けた開発を進め、リサイクル適性と高いバリア性を両立した環境配慮型パッケージの展開を推進していきます。

※1 「LISIM」: Irplast 社が導入しているブルックナー社(Bruckner)の同時二軸延伸技術です。

URL: <https://www.irplast.com/bopp-film-division/>

※2 機械的強度: 引張強度や引き裂き強度、耐突き刺し強度、耐衝撃強度など

※3 「GL BARRIER」: TOPPAN が開発した優れたバリア性能を持つ透明バリアフィルムの総称です。独自のコーティング層と高品質な蒸着層を組み合わせた多層構造で、安定したバリア性能を発揮します。また多くの優れた特性が高い評価を受け、食品から医療・医薬、産業資材に至る幅広い分野で採用されています。印刷基材とバリア基材の双方の機能を兼ねることなどにより、アルミ箔代替、層構成の合理化を図ることができます。

URL: https://www.toppan.com/ja/living-industry/packaging/products/barrier_film/

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上